

平成28年度 設立認可組合等

多種多様な業種・業態の組合等を会員としていることが中央会の特徴でもあります。

昨年度に本会が設立支援し、認可されたのは次の27組合等（事業協同組合20組合、協業組合1組合、企業組合6組合）です。それぞれの特徴を最大限に発揮すべく、県内に新たに誕生した皆様のお仲間をご紹介します。（敬称略・順不同）

No.	名 称	代 表 者	所在地	業 種	事 業	組合員数
1	東葛健康(企)	濱田 将光	柏市	個人	施術業務受託、出張療術等	5
2	市原給食(協)	内藤 薫	市原市	野菜・果実小売業他	共同受注、共同購買	16
3	ちばビジネス支援(協)	斉藤 宏司	市原市	異業種	共同購買、共同事務処理、共同労務管理	4
4	ユーカリ街づくり(協)	嶋田 哲夫	佐倉市	異業種	受注斡旋、共同購買、共同宣伝	4
5	クリーン環境(協)	加藤 健一	市川市	貨物運送事業	共同購買、ETC	4
6	日生千葉建設事業(協)	梶原 廣義	富里市	建設業	受託斡旋、共同購買	4
7	松戸食品リサイクル(協業)	新堀 信永	松戸市	一般廃棄物処理業	食品廃棄物の運搬	4
8	北総農業経営支援事業(協)	斉藤 照夫	八街市	耕種農業	共同販売・共同購買	4
9	北総食肉事業(協)	森口 勝	成田市	食品製造業	受注斡旋、共同購買	4
10	ちば介護福祉事業(協)	廣瀬 章子	千葉市	介護事業	共同購買、労務管理	4
11	プラネットノア(企)	齋藤 芳徳	四街道市	個人	食品製造販売、仕入販売等	4
12	(協)ASCOT	高橋 理克	野田市	とび工事業	共同販売、共同レンタル	5
13	上総サンプスギ開発(協)	大坪 格	木更津市	建築業他	受注斡旋、共同購買、共同宣伝	4
14	(企)ケアサービスまりも	駒村 禎子	習志野市	個人	介護事業	4
15	千葉中央個人タクシー(協)	佐野 健一	千葉市	個人タクシー	共同購買・ETC	4
16	CSC(協)	鈴木康太郎	千葉市	異業種	共同購買、共同宣伝	4
17	香取アグリサポート(協)	鈴木 功	多古町	耕種農業	共同購買、共同販売	4
18	東金建設業(協)	石井 康秀	東金市	建設業	共同購買、共同受注	14
19	千葉市可燃物等収集運搬事業(協)	丸山 佳希	千葉市	一般廃棄物処理業	共同購買、共同受注	11
20	桜介護(企)	上野 四郎	市原市	個人	居宅サービス、家事支援	4
21	八街生姜ジンジャー(企)	小柳 俊夫	八街市	個人	特産品販売	4

22	中部日本医療(協)	中田賢一郎	市川市	医院、介護事業	共同購買、共同事務処理	4
23	(企)とも	笹渕 静江	酒々井町	個人	障害者福祉サービス	11
24	千葉福祉経営(協)	赤沼真左子	君津市	老人福祉、介護事業他	共同労務管理、共同購買、損害保険代理業	4
25	千葉開発事業(協)	鷺野 広	八千代市	建設業	共同受注・共同購買	5
26	営農カトリ(協)	平津 博	香取市	耕種農業	共同購買、共同販売	24
27	カービジネスソリューションズ(協)	五十嵐真一	船橋市	異業種	共同販売、共同購買、共同宣伝等	4

千葉県中小企業団体中央会 設立支援部 ☎043-306-3285

◆中央会新入職員紹介

▽秋田 識人（4月採用、設立支援部主事、協同組合による問題解決を支援いたします。よろしくお願い致します。）

▽川内 清太（4月採用、工業連携支援部主事、一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。）

◆健康づくりと身体活動（運動）

寒かった冬も終わり、心弾む活動的な季節になってきました。

身体活動（運動）は、栄養、休養とともに健康づくりを進める上での基本的な事柄です。厚生労働省が作成した「健康づくりのための身体活動基準」では、日常の生活の中に「あと10分体を動かす」ことを進めています。

●日常の身体活動を増やすことの効果

日常の身体活動（日常における労働や通勤、家事などの生活活動）量を増加させることで、

①心臓病や脳卒中、糖尿病、

がんなどの生活習慣病の発症や死亡のリスクを減らす。

②加齢に伴う生活機能の低下（足や腰などの運動機能の低下や認知症など）のリスクを減らす。

また、運動習慣（計画的・継続的に行う運動）をもつことで、これらの病気などに対する予防効果をさらに高めることが期待できます。

●日常の身体活動の増加の取組

「今よりも10分多く体を動かす」（プラス・テン）ことを目標に、65歳未満の方は1日60



分、65歳以上の方は1日40分体を動かしましょう。

近くの買い物は車を使わずに歩いて行く、階段はエスカレーターを使わずに歩く、1日1回は外出する、近くの公園を散歩する、ゴミだしや掃除、片付けなどの家事を手伝う、など歩くことを中心に体をまめに動かしましょう。

●日常の生活の中に運動を

ウォーキングなど手軽にできる運動を1回30分以上、週2回以上、息のはずむ程度の速さで行いましょう。

●運動を行う上での注意

病気の治療を行っている方は、主治医の許可を得てから始めましょう。

少しずつ体を慣らしながら、自分の体力に応じて無理なく進めましょう。

寒い朝・夕や暑い日中、体調の悪いときなどは避け、日常生活の中でマイペースに行いましょう。

（公益社団法人千葉県栄養士会

会長 長谷川 克巳）